

【町長挨拶】

新年あけましておめでとうございます。今年も1年よろしく申し上げます。今年は午年ですので、何事もウマく行くようお願いしております。

まず、矢巾町の物価高騰対策について、先週1月6日に行われた矢巾町議会定例会1月会議にて、第1弾となる5つの物価高騰対策事業と、物価高対応子育て応援手当の給付が決定しております。物価高対応子育て応援手当については、2月10日の児童手当の支給日に合わせて支給を予定しており、5つの物価高騰対策事業についても、年度内の支給を目指しております。第2弾の事業については検討中ではありますが、即効性があり、事務コストが少なく、全所得階層に広く生活支援ができるという要件を柱として、今月30日の議会へお諮りしたいと思います。

今日の記者会見でございますが、3つの項目について担当課から発表させていただきます。

【内容発表】

1 第48回矢巾町郷土芸能大会について（文化スポーツ課）

1月25日（日）、第48回矢巾町郷土芸能大会を開催します。矢巾町に古くから伝わる郷土芸能を公開し、広く鑑賞する機会を提供するとともに、郷土芸能の伝承保存に努めている団体の活性化を図ることを目的としております。今回は、町内5団体のほか、紫波町から星山神楽が特別出演します。より多くの方に見ていただきたいため、入場無料とします。この機会にお誘いあわせのうえ、古くから伝わる郷土芸能を鑑賞してみるのはいかがでしょうか。なお、当日は他の行事も開催されているため、JAいわて中央矢巾支所とさわやかハウスの駐車場もご利用ください。また、会場を温めるため、今回は午後からの開催となっております。

2 スミつけ祭り及び矢巾町冬イベントについて（産業観光課）

西部地区の活性化と集客の相乗効果を図るため、矢巾町の冬の風物詩スミつけまつりと矢巾町冬イベントを矢巾町営キャンプ場にて同時開催します。

まずスミつけ祭りですが、日時は2月7日（土）午後6時から午後7時30分まで、矢巾町営キャンプ場を会場として行います。実施主体はスミつけ祭り実行委員会です。スミつけ祭りは、「焼観音お年越行事」として約四百数十年前から城内地区に伝えられており、厄除けや無病息災、五穀豊穰を祈りお互いの顔にスミをつけ合います。例年行われている餅まきも開催いたします。

続いて冬イベントについて、日時はスミつけ祭りと同日の午後4時から午後7時30分まで、矢巾町営キャンプ場と煙山ひまわりパークを会場として行います。実施主体は矢巾町と矢巾町観光協会です。内容は、キャンプ場内のイルミネーションやキッチンカーの出店、手持ち花火大会などを行います。また、岩手医科大学アウトドア同好会によるキャンドル作り体験や、りんごねーどの販売も行います。幅広い年代にお楽しみいただけるイベントですので、みなさまのご来場をお待ちしております。

3 令和7年度福祉×まちづくりフォーラムについて（福祉課）

本フォーラムは、多様な担い手による地域福祉活動の情報発信及び活動同士がつながる「場」づくりを行い、身近な地域における支え合いの気運の醸成及び活動の活性化を図ることを目的とするものです。このフォーラムは昨年度から開催しており、今回は、「学生」「若者」による地域づくり活動を取り上げます。日時は2月19日(木)午後1時30分から午後3時30分まで、矢巾町公民館3階大研修室にて開催します。対象は記載のとおりどなたでもご参加いただけます。内容は、「学生・若者による地域づくり」と題して、川原 直也氏を講師に招き講演をいただきます。またその後、パネルディスカッションを行います。ぜひ多くの方にご参加いただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

【質疑】

《令和7年度福祉×まちづくりフォーラムについて》

●記者

学生の参加は呼びかけているか。

●担当者

学生のみなさんにもご参加いただきたいため、今後町内の教育機関等に周知して参ります。

●記者

これまでの開催実績は。

●担当者

昨年度は2回開催しまして、第1回が22名、第2回が45名の方にご参加いただきました。それぞれ、町内医療福祉の団体や民生委員の方を中心に、一般の町民の方にも参加いただいております。また、以前のパネルディスカッション中で、参加された団体同士のつながりについて意見が交わされていたため、今後のつながり作りに期待したいと思ひます。

●記者

今回のパネルディスカッションはどなたが登壇されるか。

●担当者

まず、司会が岩手県立大学客員教授の齋藤昭彦氏。パネリストとして、今回講演いただく川原直也氏、学生若者団体から1名、矢巾町社会福祉協議会から1名、福祉課から1名の計4名を予定しております。

《スミつけ祭り及び矢巾町冬イベントについて》

●記者

昨年からの変更点はあるか。

●担当者

昨年もご参加いただいた岩手医科大学アウトドア同好会による、りんごねーどの販売が追加されます。また、イルミネーションも昨年度よりパワーアップする予定となっております。

●記者

例年どういった方が参加されるのか。

●担当者

町内外から、幅広い年代の方々に参加いただいております。

(10時00分 終了)